

安全データシート (SDS)

作成・改訂日 2015年2月16日

1. 製品及び会社情報

製品名 フタラール消毒液 0.55% 「ケンエー」
 会社名 健栄製薬株式会社
 住所 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号
 担当部門 学術情報部
 電話番号 06(6231)5822
 FAX 番号 06(6204)0750
 連絡先 健栄製薬株式会社 学術情報部

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

【物理化学的危険性】

| | | | |
|--------------|----------|-----------|----------|
| 火薬類 | : 分類対象外 | 自然発火性液体 | : 分類できない |
| 可燃性・引火性ガス | : 分類対象外 | 自然発火性固体 | : 分類対象外 |
| 可燃性・引火性エアゾール | : 分類対象外 | 自己発熱性化学品 | : 分類できない |
| 支燃性・酸化性ガス | : 分類対象外 | 水反応可燃性化学品 | : 分類対象外 |
| 高压ガス | : 分類対象外 | 酸化性液体 | : 分類対象外 |
| 引火性液体 | : 分類できない | 酸化性固体 | : 分類対象外 |
| 可燃性固体 | : 分類対象外 | 有機過酸化物 | : 分類対象外 |
| 自己反応性化学品 | : 分類対象外 | 金属腐食性物質 | : 分類できない |

【健康に対する有害性】

| | | | |
|-----------------|---------|---------------------|-------|
| 急性毒性 (経口) | : 区分外 | 皮膚感作性 | : 区分1 |
| 急性毒性 (経皮) | : 区分外 | 生殖細胞変異原性 | : 区分外 |
| 急性毒性 (吸入・ガス) | : 分類対象外 | 発がん性 | : 区分外 |
| 急性毒性 (吸入・蒸気) | : 区分外 | 生殖毒性 | : 区分外 |
| 急性毒性 (吸入・粉塵) | : 分類対象外 | 特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露) | : 区分外 |
| 急性毒性 (吸入・ミスト) | : 区分外 | 特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露) | : 区分外 |
| 皮膚腐食性・刺激性 | : 区分外 | 吸引性呼吸器有害性 | : 区分外 |
| 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 | : 区分外 | | |
| 呼吸器感作性 | : 区分外 | | |

【環境に対する有害性】

水生環境急性有害性 : 区分外
 水生環境慢性有害性 : 区分外

GHS ラベル要素

【絵表示又はシンボル】



【注意喚起語】

警告

【危険有害性情報】

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

【注意書き】

【安全対策】

本剤又はフタラール又は他の化学物質に対し過敏症の既往歴のある者は、本剤を取り扱わないこと。
 蛋白結合性があるので、本剤を素手で取り扱わないこと。また、人体に直接接触しないよう注意すること。
 本剤を取り扱う場合には、ゴム手袋、ゴーグル、マスク、ガウン等の保護具を装着すること。
 換気の良い場所で取り扱うこと。

【応急処置】

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：直ちに大量の水で洗い流すこと。

皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

衣服に付着したときには直ちに汚染した衣服を脱ぐこと。

眼に入った場合：直ちに流水で15分以上洗った後、専門医の処置を受けること。コンタクトレンズ装用の場合はコンタクトレンズをはずした後、十分な洗眼を行い、専門医の処置を受けること。また、取り外したレンズは再使用しないこと。

飲み込んだ場合：無理に吐かず、多量の水や牛乳を飲んだ後、専門医の処置を受けること。

暴露した場合：医師に連絡すること。

3. 組成、成分情報

| | |
|-------------|-----------------|
| 単一製品・混合物の区別 | : 混合物 |
| 化学名又は一般名 | : フタラール製剤 |
| 別名 | : オルトフタルアルデヒド製剤 |

成分及び含有量

| 成分 | 示性式 | 含有量 (%) | 官報公示整理番号 (化審法・安衛法) | CAS No |
|--------------------------|--------------------------------------|---------|--------------------|-----------|
| フタラール | $C_6H_4(CHO)_2$ | 0.55% | (3)-1145 公表 | 643-79-8 |
| リン酸二カリウム | K_2HPO_4 | 非公開 | (1)-452 公表 | 7758-11-4 |
| リン酸二水素カリウム | KH_2PO_4 | 非公開 | (1)-452 公表 | 7778-77-0 |
| エチレンジアミントロキシエチル三酢酸三ナトリウム | $C_{10}H_{15}N_2Na_3O_7 \cdot 2H_2O$ | 非公開 | (2)-1268 公表 | 139-89-9 |
| クエン酸水和物 | $C_6H_8O_7 \cdot H_2O$ | 非公開 | (2)-1318 公表 | 5949-29-1 |
| 緑色 201号 | $C_{28}H_{20}N_2Na_2O_8S_2$ | 非公開 | (5)-1741 公表 | 4403-90-1 |
| 安定剤 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 |
| 精製水 | H_2O | 非公開 | 対象外 | 7732-18-5 |

分類に寄与する不純物

及び安定化添加物 : データなし

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに大量の水で洗い流すこと。
皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
衣服に付着したときには直ちに汚染した衣服を脱ぐこと。
- 眼に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗った後、専門医の処置を受けること。コンタクトレンズ装用の場合はコンタクトレンズをはずした後、十分な洗眼を行い、専門医の処置を受けること。また、取り外したレンズは再使用しないこと。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かず、多量の水や牛乳を飲んだ後、専門医の処置を受けること。
- 予想される急性症状及び
遅発性症状 :
- 吸入 : 咳、頭痛、息苦しさ、吐き気、喘鳴、咽頭痛、鼻炎。
 - 皮膚 : 発赤、ざらつき、皮膚熱傷、水疱。
 - 眼 : 発赤、痛み。
 - 経口摂取 : 腹痛、吐き気、下痢、嘔吐。
- 最も重要な兆候及び症状 : 皮膚を刺激する。
- 応急措置をする者の保護 : データなし
- 医師に対する特別注意事項 : 情報なし

5. 災害時の措置

- 消火剤 : 水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
- 使ってはならない消化剤 : 情報なし
- 特有の危険有害性 : 火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
- 特有の消火方法 : 水溶性のため、漏洩物を水で希釈して不燃性にするか、又は密閉容器等を冷却するためにも大量の水の噴霧が有効である。
- 消火を行う者の保護 : 適切な空気呼吸器、防護服（ガスバリア性、耐熱性）を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項
- 保護具及び緊急時措置 : 全ての着火源を取り除く。
直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
関係者以外の立入りを禁止する。
密閉された場所に立入る前に換気する。
- 環境に対する注意事項 : 環境中に放出してはならない。
- 回収・中和 : 不活性材料（例えば、乾燥砂又は土等）で流出物を吸収して、密閉できる化学廃棄容器に入れる。
- 封じ込め
- 及び浄化の方法・機材 : 危険でなければ漏れを止める。
- 二次災害の防止策 : すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

【取扱い】

- 技術的対策 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 局所排気・全体換気 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
- 注意事項 : 取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
炎や高温のものから遠ざけること。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
換気の良い場所でのみ使用すること。
飲み込まないこと。皮膚と接触しないこと。眼に入れないこと。

接触回避などの

安全取扱い注意事項 : 本剤を取り扱う場合には、ゴム手袋、ゴーグル、マスク、ガウン等の保護具を装着すること。

【保管】

- 技術的対策 : 特別に技術的対策は必要としない。
- 混触危険物質 : データなし
- 保管条件 : 遮光した気密容器に入れ、室温で保存すること。
- 容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 未設定
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会（2014年版）未設定
- 設備対策 : 換気のよい場所で取り扱うこと。
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : マスク等
 - 手の保護具 : ゴム手袋等
 - 眼の保護具 : ゴーグル等
 - 皮膚及び身体の保護具 : ガウン等
- 衛生対策 : 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状態、形状、色など : 液体、淡青色澄明
- 臭い : わずかにアルデヒド臭
- pH : 7.2~7.6
- 融点・凝固点 : データなし
- 沸点、初留点及び沸騰範囲 : データなし
- 引火点 : データなし
- 爆発範囲 : データなし
- 蒸気圧 : データなし
- 蒸気密度 : データなし
- 比重（密度） : データなし
- 溶解度 : データなし
- オクタール／水分配係数 : データなし
- 自然発火温度 : データなし
- 分解温度 : データなし
- 臭いの閾値 : データなし
- 蒸発速度 : データなし
- 燃焼性（個体、ガス） : データなし

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 安定性 | : 最終包装製品を用いた加速試験 (40°C、75% RH、6 ヶ月) の結果、通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。 |
| 危険有害反応可能性 | : データなし |
| 避けるべき条件 | : データなし |
| 混触危険物質 | : データなし |
| 危険有害な分解生成物 | : データなし |

11. 有害性情報

急性毒性

経口 : フタラール : LD₅₀=178mg/kg (rat)
 フタラール及び添加物のデータを評価し、加算式より得られた毒性推定値が5000mg/kg以上であるため、区分外とした。

皮膚 : フタラール : LD₅₀>2000mg/kg (rat)

吸入 : 吸入 (ガス)
 GHS の定義における液体である。
 吸入 (蒸気)
 データなし
 吸入 (粉じん)
 GHS の定義における液体である。
 吸入 (ミスト)
 フタラール及び添加物のデータを評価し、加算式より得られた毒性推定値が5mg/L以上であるため、区分外とした。

皮膚腐食性・刺激性 : フタラール : 区分2
 フタラール及び添加物のデータを評価し、区分外とした。

眼に対する重篤な
 損傷・眼刺激性 : フタラール : 区分2 A
 フタラール及び添加物のデータをカットオフ値により評価し、区分外とした。

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 呼吸器感作性
 データなし
 皮膚感作性
 フタラール : 区分1
 フタラール及び添加物のデータをカットオフ値により評価し、区分1とした。

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器・全身毒性

単回ばく露 : 中枢神経系
 フタラール及び添加物のデータをカットオフ値により評価し、区分外とした。
 気道刺激性
 フタラール及び添加物のデータをカットオフ値により評価し、区分外とした。

特定標的臓器・全身毒性

反復ばく露 : フタラール及び添加物のデータをカットオフ値により評価し、区分外とした。

吸引性呼吸器有害性 : データなし

12. 環境影響情報

| | |
|-----------|---------|
| 水生環境急性有害性 | : データなし |
| 水生環境慢性有害性 | : データなし |
| 残留性・分解性 | : データなし |
| 生体蓄積性 | : データなし |
| 土壤中の移動性 | : データなし |
| 他の有害影響 | : データなし |

13. 廃棄上の注意

| | |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 残余廃棄物 | : 水で十分に希釈するか、グリシンで不活化したのち、排水規制に従って廃棄すること。廃棄処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理することを委託する。 |
| 汚染容器・包装 | : 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。 |

14. 輸送上の注意

| | |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 国際規制 | : 情報なし |
| 海洋汚染物質 | : 情報なし |
| 国内規制 | : 陸上規制情報: 規制なし |
| 特別の安全対策 | : 容器の破損、漏れのないことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 |

15. 適用法令

| | |
|---------------------------------|------|
| 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 | : 劇薬 |
|---------------------------------|------|

16. その他の情報

- ① 危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱いには充分注意してください。
- ② この製品安全データシートは、当社の製品を適正にご使用いただくために必要で、注意しなければならぬ事項を簡潔にまとめたもので、通常の手配を対象としたものです。
- ③ 本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。
- ④ ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。